

「Subscribe to Open」に関するFAQ

全般的な質問:

Q: Subscribe to Open (S2O)とは何ですか？

S2Oは、科学コミュニティの幅広い支援を得て、購読ジャーナルを1年ごとにオープンアクセスに転換することを目指す、現実的かつ公平なアクセスモデルです。これにより、各機関は数学に適したモデルを用いて、長期的なオープンアクセス出版に投資することができます。これは「転換契約(transformative agreement)」と見なされており、ほとんどの資金提供者のオープンアクセス要件を満たし、[cOAlition S](#)を含む多くのオープンアクセス組織から支持を受けています。

毎年、十分な数の購読者がジャーナルを支援し続ければ、その年の論文はオープンアクセスとして出版されます。これにより、誰でも無料で論文が読めるようになり、著者料金(APC)はかかりません。S2Oは購読モデルであり、任意の寄付ではありません。各機関が自身の利益を追求しながら、公共の利益(論文へのオープンアクセス)に資金を提供するものです。

S2Oを採用している他のジャーナルや出版社のリストを含む詳細情報は、[こちら](#)からご覧いただけます。

Q: MSPはなぜS2Oを採用するのですか？

私たちは、S2Oがジャーナルをオープンアクセスにし、その状態を維持するための最良の方法だと考えています。

MSPは、さまざまなオープンアクセスモデルの進展に細心の注意を払ってきました。S2Oモデルは、出版社、購読者、著者に対し、以下のようなメリットを提供すると考えています。

- 資金力に限りがある小規模な独立系出版社でも、比較的簡単に実装できる。
- 私たちが高く評価され、著者からの研究にふさわしいとされている、高品質な組版と校正への投資を継続する。
- 従来の購読更新システムを利用するため、追加の交渉や新しいプロセスは不要である。
- 数学に適したモデルである。
- 経済的余裕のない研究者が直面する、執筆の壁を取り払う。

このモデルでは、多くの機関に経済的負担を分散させるため、長期的な安定性をもたらし、より低い価格を目指することができます。科学コミュニティが、「確実なアクセスを購入し続ける」という意志を持ち続ける限り、S2Oは今後何年にもわたって持続可能なOAへの道を提供します。

MSPのS2Oに関する考え方は[こちら](#)から、オープンアクセス全般に関するMSPの立場は[こちら](#)から、それぞれ詳しくご覧いただけます。

Q: 2026年のMSPのS2Oプログラムはどのような内容ですか？

2026年のS2Oプログラム対象誌は、以下の5つのジャーナルです。

- Geometry & Topology
- Algebraic & Geometric Topology
- Algebra & Number Theory
- Analysis & PDE
- Pacific Journal of Mathematics

上記対象誌が、2026年2月15日までに十分な購読の確約が得られた場合、当該ジャーナルで2026年に出版されるすべてのコンテンツはオープンアクセスとして出版されます。(対象誌を含むパッケージ購読も、S2O参加目

標にカウントされます。)しかし、購読数が不十分だったジャーナルについては、従来のペイウォールが維持されます。

参加目標に達するかどうかにかかわらず、支払いを行ったすべての購読者は、従来の購読と同様の利益が得られます。これには、購読ジャーナルの2026年コンテンツへの永続的なアクセス、および利用レポートが含まれます。

ジャーナルのコンテンツが公開されることを確実にし、かつ機関の購読料を低く抑えるための最良の方法は、貴機関が購読する意向であることをMSPに早めに確認することです。

Q: なぜこれら5誌が対象なのですか？他の**MSP**のジャーナルについてはどうですか？

S2Oは、購読の確約に依存するため、安定した購読者基盤を持つジャーナルで最も効果的に機能すると考えています。S2Oプログラムに選定した5つのジャーナルは、規模とコンテンツの両面で、また購読支援の面でも十分に確立され、成熟しています。したがって、S2Oモデルの下でオープンアクセスにうまく転換し、一度転換すれば持続する可能性が最も高いのです。別の言い方をすれば、これらのジャーナルから始めることが、私たちのオープンアクセスプログラムを長期的な成功に導く最良の方法だと考えています。

もしこれら5誌のS2Oプログラムが成功し、安定することが証明されれば、いずれはより多くのジャーナルに拡大していく可能性が高いです。

Q: S2Oは、通常の購読よりも安くなりますか？

いいえ、その意図はありません。上質な科学出版は資金なしには行えません。出版社は、組版や校正、オンラインホスティングやその他のデジタルサービス、長期保存などの費用を支払う必要があります。また、査読支援を提供し、各ジャーナルを中心とした活気あるコミュニティを育成しなければなりません。これらのコストは、アクセスモデルが変更されたからといって単純に減少するわけではありません。

MSPは、出版する論文の組版と校正に細心の注意を払う点で、数学ジャーナル出版社の中で際立っています。私たちの著者は、それを高く評価しています。

MSPの核となる使命は、常に高品質な研究を最も合理的な価格で利用可能にすることであり、S2Oの取り組みによって、私たちはその使命をさらに推進しています。S2Oモデルは、「すべての人へのアクセス」「著者の研究にふさわしい高品質な組版と校正への資金提供」「不公平な障壁のないオープンな持続可能性」の間で、適切なバランスを取っていると信じています。しかし、これを成功させるには、科学コミュニティの幅広い支援が不可欠です。

Q: S2Oモデルの成功を支援するには、どうすればいいですか？

私たちのS2Oイニシアティブを支援する最良の方法は、購読していただくことです！S2Oジャーナルへの購読は、このモデルへの「賛同票」なのです。すべての人にコンテンツを公開するための一歩は、各機関の購読があって初めて成り立ちます。

図書館向け：

Q: 私の図書館は現在、**MSP**の**S2O**プログラムに含まれるジャーナルを購読しています。このプログラムは私たちにどのような意味を持ちますか？

近年、少数の巨大な学術プラットフォームによる市場支配が、購読料やAPCの高騰を招いています。大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)の[データ](#)によると、APCが11年間で8.3倍に高騰したことが示されています。S2Oは、APCモデルに代わる持続可能なOAモデルであり、この経済的負担を適正化する手段となります。S2O対象誌の購読は、「単なる利用料の支払い」ではなく、「オープンサイエンスと公平な学術界を築くための重要な投資と社会貢献」につながります。

Q: 私の図書館はどのようにしてMSPのS2Oプログラムを支援できますか？

S2Oジャーナルを支援する最良の方法は、期限(2月15日)までに購読を確約することです。期限までの支払い
は必須ではありません。購読の確約さえあれば大丈夫です。貴機関の購読手続きについて確認したい場合は、
contact@msp.orgまでメールでご連絡ください。

Q: なぜ私の図書館はMSPのS2Oプログラム対象のジャーナルを購読すべきなのですか？

貴機関が期限までにS2Oジャーナルの購読を確約すると、以下のことが保証されます。

- 貴機関のアクセスが途切れない(その年のコンテンツへの永続的なアクセスを含む)
- 購読料が低価格に保証される
- 新しいオープンアクセスモデルの成功に投資できる

S2Oは、「著者が費用を負担することなく論文をオープンアクセスで出版できる」という、非常に公平性の高いモデルです。図書館が購読を継続することは、この公平なモデルを支援し、世界中の研究者が経済的障壁なく研究成果を共有・利用できる環境づくりに貢献することになります。

これは、「社会貢献」や「学術研究の推進」と深く結びついています。購読料は、単なるコンテンツ利用料ではなく、より良い学術コミュニケーションの未来への投資になります。

Q: 私の図書館がS2Oジャーナルの購読更新を確約しなかった場合、どうなりますか？

もし期限までに更新を確約しなかった場合、S2Oの目標は達成されない可能性が非常に高くなり、その年はペイウォール(購読機関のみアクセス可能)が維持されます。後からジャーナルへのアクセスが必要となった場合、より高い料金が請求されます。

S2Oは、出版社が購読料収入という安定した財源を基盤に、コンテンツをオープンアクセス化する仕組みです。このモデルは、「十分な数の図書館が継続して購読する」という前提の上に成り立っています。

もし多くの図書館が「無料になるなら」という理由で購読を中止した場合、出版社の収入目標が達成できなくなり、翌年以降はジャーナルが再び購読制に戻るリスクがあります。この結果、研究者や学生はコンテンツにアクセスできなくなり、結局は高額な購読料を支払う必要が生じるか、ジャーナル自体の存続が危ぶまれる事態になりかねません。これは「ただ乗り(フリーライダー)」がもたらすリスクであり、学術コミュニティ全体が不利益を被る可能性があります。

論文著者向け:

Q: S2Oは著者にとってどのようなメリットがありますか？

S2Oは、著者が出版費用に関する金銭的負担を負うことなく、ほとんどの資金提供者のオープンアクセス義務を満たします。このモデルは、科学研究を無料で利用可能にするための安定した道筋を提供し、研究成果の流通をスムーズにします。

私たちは、数学に適したオープンアクセスモデルを見つけられたことを嬉しく思っています。S2Oという公平で先進的なモデルにより、私たちが高く評価されている、高品質な組版と校正への投資を継続し、著者の研究にふさわしいものを提供することができます。これは、MSPが学術コミュニティと協力して、よりオープンで持続可能な未来を築く機会です。

Q: 著者はS2Oモデルを支援するために何ができますか？

最も助けになるのは、所属機関の図書館員に私たちのジャーナルを購読するようお願いすることです。S2Oジャーナルへの購読は、出版物の持続可能性に向けた一歩であり、このモデルへの信頼の証となります。

Q: S2Oジャーナルに論文を出版するために著者料金はかかりますか？

いいえ、かかりません。MSPは、アクセスモデルに関係なく、どのジャーナルに論文を出版する際にも料金を請求しません。私たちは、著者料金が不公平な障壁となると考えています。その理由を[こちら](#)で説明しています。

Q: S2Oでは、コンテンツがオープンアクセスになるか事前にわからないため、著者にとって不確実性が生じませんか？

MSPのポリシーは、可能な限り柔軟でオープンフレンドリーなものです。たとえS2Oの目標が達成されず、あなたの論文がオープンアクセスとして出版されなかったとしても、私たちのポリシーにより、代替のグリーンOAという方法で、ほとんどのオープンアクセス義務を満たすことができます。MSPの著者は、著作権を保持し、自身の研究成果をオープンアクセスリポジトリに預けることなどが認められています。著者向けポリシーの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。